



栃木県立佐野高等学校

全
日
制



所在地 〒327-0847 佐野市天神町761番地1
電話 0283-23-0161
F A X 0283-21-1301
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/sano/nc2/>
創立 明治34年（1901年）
課程 全日制課程
設置学科 普通科
生徒数 454名(男子224名 女子230名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 JR両毛線、東武佐野線 佐野駅から徒歩10分

I 学校の概要

1 学校教育目標

- (1) 校訓 自主独立 進取創造 和親敬愛
- (2) 教育目標 自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、『国際人として活躍できる真のリーダー』の育成

2 目指す学校像

- 課題発見・課題解決型の教育を推進することにより、グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する学校
- 個に応じたきめ細かな指導や習熟度指導等を推進することにより、豊かな教養を身に付け、確かな学力を育成する学校
- 様々な体験活動や学校行事等を通して、豊かな人間性を育む学校

3 募集する生徒像

- 本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の（１）及び（２）の両方に該当する生徒
- (1) 高い志をもって学業に励む生徒
 - (2) 特別活動、スポーツ・文化活動等に意欲をもって取り組む生徒

4 沿革と校風

佐野高等学校は、明治34（1901）年に「栃木県第四中学校」として開校し、今年度、創立121年目を迎えた伝統校です。その間、豊かな学校文化と良き伝統に育まれ、各界において指導的な役割を担う著名な人物を輩出しています。平成20年度に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として新たな歴史を刻みはじめました。

本校は、SGH（スーパーグローバルハイスクール）として、文部科学省から5年間（H28～R2）の指定を受け、グローバルリーダーの育成に努めてきました。今後も、その成果を受け継ぎ、生徒が身につけるべき資質や能力を新たに「探究力」と「人間力」と位置づけ、本校の教育活動全体を「Sanoグローバル構想」としました。



【制服 夏型と冬型】女子のストラックスは希望制

II 教育課程等の特色

本校では、「確かな学力」と「豊かな人間性」の育成を柱とする教育、そして大学入試を視野に入れた学習時間の確保と部活動との両立を可能とするため、1校時45分、7時限授業を実施しています。

- (1) 【第1学年は、基礎学力の充実】芸術（美術・音楽）が選択科目となる以外は、全員が同じ教科・科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- (2) 【第2学年は、文理分けによる主要教科の伸長】文系と理系に分かれ、一部異なる科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- (3) 【第3学年は、多様な進学目標に対応】進路に応じた3つのコース（国立文系、私立文系、理系）に分かれて学習します。

III 進路状況

1 新卒者の進路先状況

卒業年度		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
進学	国公立大学	37	53	46	41	39
	私立大学	94	81	94	93	94
	私立短大	1	1	1	2	1
	大学校	0	0	1	1	0
	専修・各種学校	6	8	6	12	12
	その他	4	8	8	4	7
就 職		2	1	0	0	1
合 計		144	152	156	153	154

2 過去3年間の主な合格校及び人数（卒業年度別、浪人含む）

国公立大学		令和2年度	令和元年度	平成30年度	私立大学		令和2年度	令和元年度	平成30年度
	北海道大	0	1	0		国際医療福祉大	7	2	1 (医1)
	東北大	5	2 (医1)	3		自治医科大	0	1	2
	秋田大	1	2 (医1)	0		白鷗大	13	7	21
	山形大	3	4	4 (医1)		獨協医科大	5 (医2)	3 (医1)	5
	茨城大	1	2	1		青山学院大	2	3	3
	筑波大	1	3	3		学習院大	1	0	3
	宇都宮大	8	3	2		慶應義塾大	3	0	1
	群馬大	7	9	8		芝浦工大	1	7	1
	埼玉大	3	3	2		上智大	6	1	0
	電気通信大	0	1	1		成蹊大	7	0	1
	東京大	1	0	1		東洋大	15	5	14
	東京外語大	2	0	2		中央大	9	5	4
	東京工業大	0	0	1		東海大	3	11 (医1)	8
	一橋大	0	0	1		東京女子大	5	2	2
	新潟大	1	2	1		東京理科大	4	2	4
	金沢大	1	0	1		日本大	6	2	11
	静岡大	0	3	0		法政大	6	0	3
	名古屋大	0	2	1		明治大	5	1	3
	京都大	1	0	0		明治学院大	2	2	1
	大阪大	0	1	0		立教大	3	2	1
	大阪教育大	1	0	0		早稲田大	6	1	5
	九州大	0	1	0		聖マリアンナ医大	0	1 (医1)	0
	福島県立医科大	0	1 (医1)	0		同志社大	5	0	0
	群馬県立女子大	2	4	1		立命館大	2	3	1
	横浜市立大	1	1	0		他 私立大	115	131	148
	他 国公立大	4	11	24		私立大合計	231	192	243
国公立大学 合計		43	56	57	大学合計		274	248	300

Ⅳ 特別活動等の紹介（学校行事、部活動）

1 学校行事 令和3（2021）年度

（1）旭城祭（学校祭）

展示発表、体育館や校庭でのイベント等、中高合同の一大行事として9月初旬に行われます。（今年度は校内公開）

（2）旭城大運動会

文武両道の観点から「文」の旭城祭に対する「武」の行事として、平成22年度に新たに設けられ、中高合同で6月に実施しています。

（3）その他の主な学校行事

創立記念式典・講演会（5月）、修学旅行（2年・10月）※今年度は現状を鑑み国内で実施予定、芸術鑑賞会（10月）、マラソン大会（11月）、課題研究成果発表会（3月）、各学年クラスマッチ、海外グローバル研修（カナダ）（1年希望者・3月）※今年度は中止



〈旭城大運動会〉



〈旭城祭〉



〈学年クラスマッチ〉



〈課題研究成果発表会（本校）〉



〈校内マラソン大会〉



〈地域フィールドワーク〉

2 部活動 令和3（2021）年度

【運動部】：陸上競技、ラグビー、バスケットボール（男子）卓球、剣道、硬式野球、水泳、ボート
サッカー、女子バレーボール、女子テニス、男子テニス

【文化部】：吹奏楽、美術、囲碁将棋、軽音楽、科学、手芸、茶道、

【同好会】：パソコン、天文

※部活動以外に、Sano グローカルクラブを設置しています。（令和2年度まではSGHクラブ）

Sano グローカルクラブには「研究班」「ディベート班」の2つがあります。

・「ディベート班」社会課題をテーマに英語でディベートを行います。

・「研究班」国内や海外でのフィールドワークや社会課題に関する研究を行います。



〈ディベート班〉



〈研究班：フィールドワーク〉



〈研究班：研究発表〉

《活動実績（過去3カ年）》

・全国大会出場：ラグビー（女子）、ボート、科学、囲碁将棋、Sanoグローバルクラブ

V 特色選抜について 令和2年度から一般選抜も実施する入試に変わりました。

1 定員の割合

- ・普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の30%程度

2 出願するための資格要件

基本的な生活習慣と中学校における各教科の基本的な知識・技能を身に付けた者で、次の（１）または（２）のいずれかに該当する者。

- （１）国語・社会・数学・理科・外国語の成績が優秀で、学習に対する意欲・関心を強く持ち、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者。
- （２）特別活動、スポーツ、文化活動等に意欲をもって取り組む者。

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面接	個人面接 時間10分程度
作文	時間50分 字数600字程度

4 その他、特記事項

- ・令和3年度重点強化拠点校（競技：ボート（男子・女子））
- ・令和3年度強化推進拠点校（競技：ラグビー（女子））

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ①「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
 - ②「各教科の学習の記録」のうち、国語、社会、数学、理科、外国語（第1学年～第3学年）の評定を合計（75点満点）して段階評価を行う。
 - ③「特別活動の記録」及び「行動の記録」について段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分から、部活動、特別活動などの実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】2①の点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にあたる者（ただし、定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者）で、2③及び4の評価が良好である者を合格内定者とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者のうち【資料の取扱い】の2②、または3の評価が優秀である者で、2①③及び4の評価が良好である者を合格内定者とする。

第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。